

令和6年度 3年 美術科 年間指導計画・評価計画

1. 目指す生徒像

学年末の到達目標「身につけたい力」

「造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術文化と豊かに関わる力を育成する。」

『知識・技能』	… 対象や事象を捉える造形的な視点を理解する力。 意図に応じて表現方法を創意工夫し創造的に表す力。
『思考・判断・表現』	… 造形的な良さ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさのとの調和、美術の働きなど独創的総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練り美術や文化に対する見方を深める力。
『主体的に学習に取り組む態度』	… 主体的に美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく力。

2. 評価方法

観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法	<ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート キャプション 適切な材料・道具・素材等の活用 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート 話し合い活動や発表の内容 学習の状況 キャプション 定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動や発表の状況 進度計画予定表 学習の状況・準備や片付け 提出の状況 小テスト

3. 年間指導計画・評価規準

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
4	しおりの制作 ポスターのアイデア	1	伝えることを目的とした、アイデアを考える。	○			・イメージを表現することができる。
					○		・伝える相手や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。
5	海を越えた文化交流	3	さまざまな地域や国との交流を通して発展した文化の交流を学習する。	○			・形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的に捉えることを理解している。
					○		・造形的なよさや美しさを感じ取り、時代を超えた表現の共通点や違いを考え、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に文化の交流の歴史や様相を理解しようとしている。
6	思い出を形に	10	形や色、材料などの使い方を工夫して、思い出に残る場面やそのときの気持ちをあらわす。	○			・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、思い出の情景やそのときの気持ちを全体のイメージで捉えることを理解している。
					○		・大切な思い出やそのときの気持ちをもちに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に思い出に残る場面やそのときの気持ちをあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。
7							
9	空想の世界へようこそ	2	現実にはない不思議なことに想像を膨らませ、表現方法を工夫して空想の世界をあ	○			・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、想像の生物に託した願いや思いを全体のイメージで捉えることを理解している。

			らわす。		○		・現実にはない不思議なことに想像を膨らませることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に現実にはない不思議なことに想像を膨らませ、空想の世界をあらゆる表現の学習活動に取り組みようとしている。
10	想像の生物をつくるメッセージを伝える	10	実際の生物や身の回りのものから発想を広げ、形や色を工夫して想像の生物をつくる。	○			・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、想像の生物に託した願いや思いを全体のイメージで捉えることを理解している。
11						○	・実際の生物や身の回りのものから想像を広げることで主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
12						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に実際の生物や身の回りのものから発想を広げ、想像の生物をつくる表現の学習活動に取り組みようとしている。
1	北斎からゴッホへ	2	日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考える。また、日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。	○			・日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。
2						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組みようとしている。
3	地域の魅力を伝える	7	自分が住む地域の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、表現方法を工夫してあらわす。	○			・自分が住む地域の魅力が多くの人に伝わるようなデザインを考え、表現方法を工夫してあらわす。
						○	・意図に応じて材料や用具を選び、表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。
						○	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にお土産のパッケージや地域のキャラクターなどから、デザインの意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組みようとしている。